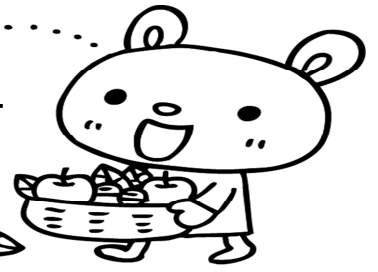




ぼら2くみつうしん

11月号

No.2



R.4.11.30 津山市立みどりの丘保育所
2歳児 富田・高橋・安東

「トッピングでーす！」

育っている姿～友達と関わって遊ぶ喜び、思いの共有～

じゅーじゅー♪
できたよ～！

トッピング
でーす！

〇育っている姿

散歩に行くとたくさんの秋を見つけて楽しんでいる子ども達。楓の葉っぱや千日紅をたくさん見つけ、集めることに夢中になっていました。集めた葉っぱの上に千日紅を置いて動かしていたA児。“何が始まるのかな？”と見てみると、「じゅーじゅー♪できたよ～！」と葉っぱをフライパンに、千日紅を具材に見立ててごちそうを作っていました。その様子を見ていたB児が「トッピングでーす！」とその上に千日紅を追加し、遊びに加わりました。「おいしそうだね。ごちそうください。」と保育者が声を掛けると、「ちょっとまってくださいね～！」と次々に千日紅や木の枝を葉っぱに乗せてごちそうを作りました。二人が料理を楽しんでいるとC児もやって来て、「こっちもやきますね～！」と三人での料理作りが始まりました。その後「ごはんできたよ～！！」とみんなで一緒にいただきますをし、食べる真似をして楽しみました♪

一人の子どもから始まった見立て遊びが、周りにいた友達の“楽しそう”という気持ちを引き出し、数名でのごっこ遊びに変わっていききました。最近では、簡単な言葉のやりとりをしながら子ども達なりに思いを共有し、遊びを楽しむ姿が見られるようになってきています。遊びの中で友達に興味を持ち、関わって遊ぶことに喜びを感じ始めています。